

KOJIMA JCI NEWS

一般社団法人 児島青年会議所 | <http://www.kojima-jc.net/>
Junior Chamber International Kojima

3

2020 vol.

一般社団法人 児島青年会議所 2020年度
12月 臨時総会 卒業式

JCI
Junior Chamber International
KOJIMA



中塚 裕也
2010年入会

奥野 直哉
2015年入会

清板 義永
2010年入会

中村 豊
2010年入会

橋本 健太郎
2010年入会



~日に新た、日に日に新たなり~

岡山ブロック協議会

誰もが輝き笑顔溢れる岡山の創造

中国地区協議会

組織を変えて中国を変えよう!

~ SDGsを促進し地域に必要な人財の育成と
豊富な観光資源の活用による中国の再興 ~

日本青年会議所

全ての人びとが
笑顔で生きがいを持てる国
日本の創造

新型コロナウイルス感染対策特別事業報告

本事業は、新型コロナウイルスの蔓延により、方針転換をするものとして特別に策定して全会員で進めました。直接のコロナ対策ではなく、会員及び市民の生活や地域経済の支援を中心に据え、その狙いは受け身になることなく、青年会議所として攻めの選択とその機会を会員に提供することでした。そして、会員の意欲が減衰することを防ぐことでした。

会員によっては青年会議所を続けることができなくなる可能性もありましたので、その部分への情報収集とケアを行いながら、内部の運営環境と予算を使える体制を早急に整えました。そして、機会提供を行いやすくする効果も考えて、最初の事業は自ら行いました。理事長職は最高責任者であるとともに、何事も初めの一步を踏み出し切り拓く役目があります。この緊急事態において、スローガンに掲げた「新陳代謝」を率先して実践したことで、会員から追従して構築される事業や運動の実現を進められたのではないかと感じています。実際に数多くの事業と運動を行うことができましたが、これは紛れもなく会員の皆様が頑張っていたいただいたおかげです。本当にありがとうございます。

一方で、会議体の運営、その品質、事業の展開や動員方法なども、今年度においては少なからず幅を持つ形に変更せざるを得ませんでした。活動歴の短い会員が多くなる中で、今まで繋ぎ、積み上げてきた良い風習も多分に含まれていることから、ニューノーマルとなる次年度以降は、広がった軌道を修正しながら進んでほしいと考えます。

この伝染病は、人や地域のつながりを分断する特徴があり、感染有無やその発生日合いで線を引いてしまい、人としての尊厳を奪う心の災害も引き起こしています。その救済には、考えと行動を変える「運動」が特効薬の一つになり得ます。青年会議所としてその取り組みを少しでも実践することができました。感謝。



第65代理事長 片山了介

2020年度 下半期活動報告

事業名：全国一斉花火プロジェクト「はじまりの花火」

日時：2020年7月24日（金）

内容：東京オリンピックの開会式が行われる予定だったスポーツの日に、全国117ヶ所で一斉に実施。倉敷市では児島で、日本青年会議所や全国各地の青年会議所と連携し、実施しました。



地域を元気に 希望の大輪

新型コロナウイルスの影響で延期となった東京五輪開幕まで1年を切った24日夜、地域を元気づけようと、倉敷市児島地区で花火が打ち上げられ、約50発の色鮮やかな大輪が夜空を彩った。全国各地で一斉に上げる日本青年会議所（JC）のプロジェクトに、児島JCが参画した。見物客が集まることを避けるため、事前告知のないサプライズとし、午後8時から約1分半行われた。

児島JC サプライズ花火

遊園地・鷲羽山ハイランド（同市下津井吹上）であり、小雨の中、大きな音とともに色とりどりの大輪が上がり、児島の街を照らし出した。遊園地からは、対岸の板出市で同じ企画の花火が夜空を染める様子が見えた。

児島JCの片山了介理事長は「コロナ禍が過ぎ、九州では豪雨に伴う大きな被害が起きた。今回の花火が地域を照らす希望の光になってほしい」と話していた。県内では備前市でも行われた。



地域を元気づけようと打ち上げられた花火

事業名：コロナにゃ負けんど！児島を綿花で彩ろう！

日時：2020年6月4日（木）～ 11月末

場所：児島駅ロータリー横花壇（協力：児島支所・児島商工会議所・倉敷鷺羽高校）

内容：新型コロナウイルス感染症に負けることなく、児島の街に明るい話題を届けようという思いから、繊維の街らしく綿花栽培に取り組みました。6月初旬に児島駅前の花壇に種を植えた綿花は、綿から種を取り、糸を紡ぐ作業に入り、鷺羽高校さんにその綿を引き継ぎ、今後は何かしら形になっていくのではと、期待を膨らませています。児島の歴史でもある綿花、来年、再来年ともしっかりと児島に拡がり、児島を彩っていくことを期待しています。

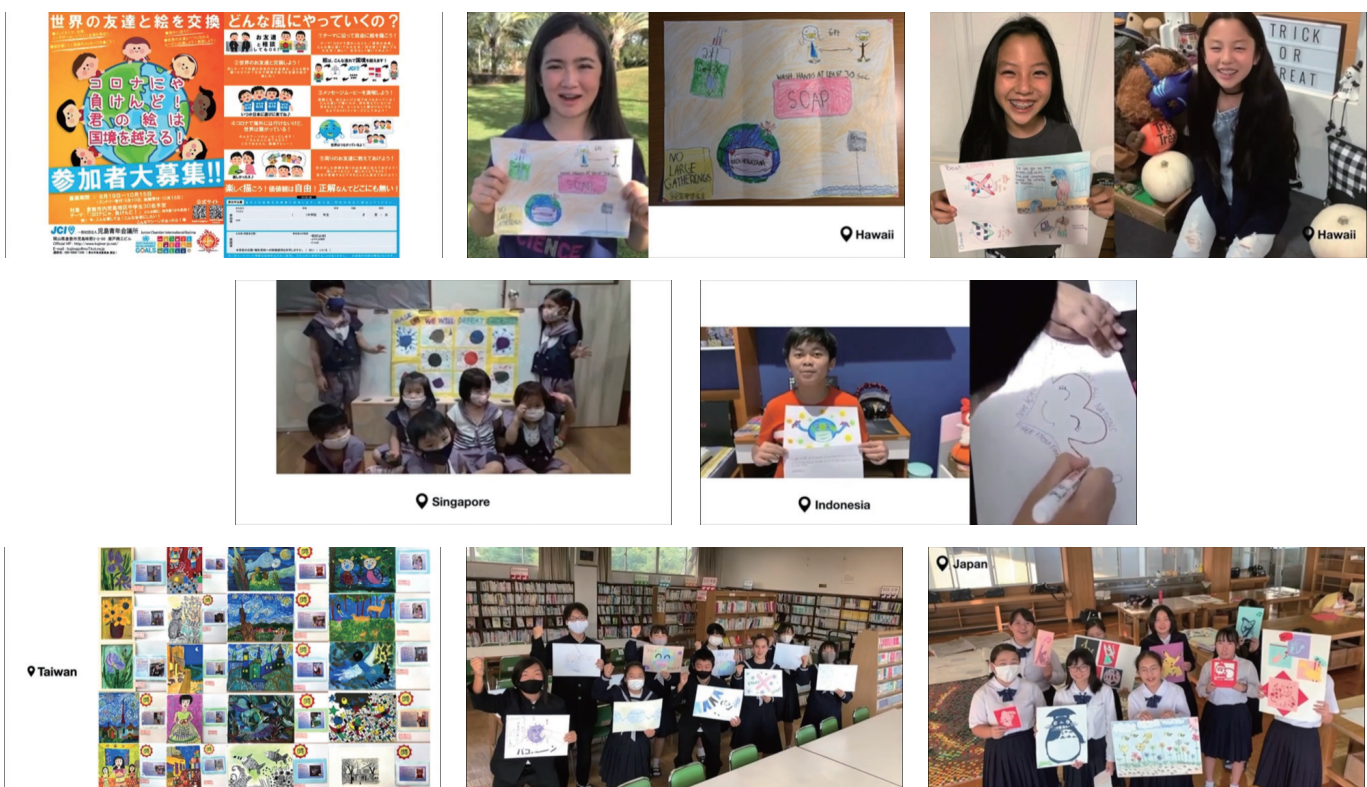


事業名：世界の友達と絵を交換、コロナにゃ負けんど！君の絵は国境を越える！

日時：2020年9月～12月末

対象者：児島地区内中学生

内容：「これからの児島を担う子供達に何かできないか。」ハワイ、台湾、インドネシア、シンガポールの海外の学生との絵画交流をし、その過程を映像に編集して、各分野に発信しました。全世界が新型コロナウイルスという共通の恐怖のもとで生活しているからこそ、共通のテーマで同世代の海外の学生と言葉だけではなく同じテーマで描いた絵画を交換し、ビデオレターのような映像で交流しました。



事業名：コロナにゃ負けんど！児島の夜空に元気玉

日時：2020年10月17日（土）

内容：人々の気持ちが暗く沈んでいる今だからこそ、希望を胸に児島のまちに元気を届けようと関係団体と連携し、当日はコロナ対策や会場周辺の安全を最大限に考慮し、日時・場所の事前告知をせずに実施させていただきました。



事業名：研修会「ウィズコロナ時代」

日時：2020年10月1日（木）

内容：コロナ時代の中で、中小企業の経営者として、何を考え、今後どのような時代の流れになっていくのか、船井総研様に講演をして頂きました。具体的な次の策を考える参加者、こんな世界があるんだと気付いた参加者、その気付きを大切に、行動に移し、社業を発展させなければなりません。



昭和55年生まれの卒業生の皆様 ご卒業おめでとうございます



清板義永 君



中村 豊 君



橋本健太郎 君



中塚裕也 君



奥野直哉 君

編集後記



KOJIMA JC
公式YouTubeチャンネル

コロナ禍の中で試行錯誤を繰り返しながら、2020年度の活動も無事に終わりを迎えるようとしています。
下半期も片山理事長を先頭に、各委員長が指揮を取りながら新型コロナ対策に関連した特別事業を展開し、広報活動ではHP、FB、インスタグラムに加えてYouTube公式チャンネルの運営も始めました。
スローガン【新陳代謝】の旗印のもと、組織として時代の変化に適應することは、コロナ禍に苦しみながらもメンバーの踏ん張りによって果たされたと思います。
2020年度の会員全員の頑張りや振り返ってみると、この組織全体を下から支えることができたことは自分の誇りです。1年間ありがとうございました。

総務運営室 室長 藤原将紘

【発行日】令和2年12月29日

【発行者】一般社団法人 児島青年会議所

【事務局】倉敷市児島味野2-2-90 瀬戸商工ビル内

TEL.086-472-9510

FAX.086-472-9577

E-mail kojimajc@mx7.kct.ne.jp

http://www.kojima-jc.net/

【印刷所】(有)佐藤印刷所